

【警告】
この美談には、
猛毒が含まれています。

薔薇色テレビの罠： 偽りの「潤日」と崩れゆく魔法

NHKが描いた“完璧な移住者”の正体と、
⚠ 日本を覆う4つの影 ⚠



序章：華麗なる「潤日」の魔法

「日本を潤す
救世主！」

対象：藍沢鵬程 (39・王鵬程) &
オリビア (37・汪抒穎)

肩書：中国富裕層の日本移住を導く
「帰化実業家」

舞台：2026年5月24日
NHKスペシャル『潤日の肖像
日本に向かう“中国”』

「外国人の99.99%は
善良ですわ！」

「地域のルールも
完璧に守りますの！」

破滅：ガラスの靴は偽物だった

発生日：2026年6月18日頃
(放送からわずか約1ヶ月)

執行：警視庁国際犯罪対策課による
逮捕劇

容疑：入管難民法違反(虚偽申請)

実態：港区高級マンションで、不法な
ベビーシッター業を隠蔽。

公共の電波が作り上げた「美談」は、
瞬く間に「犯罪容疑」へと姿を変えた。

タイムライン：裏切りの日記帳

CLASSIFIED

逮捕直後



DELETE

**NHK、証拠隠滅の如く
動画削除**

遺憾だが取材に
問題なし…!

6/18頃



突然の逮捕劇

**入管法違反容疑！
全面否認！**

5/24



NHK大々的に放送

日本を潤す!

NotebookLM

鏡の裏側：テレビの嘘と警察の真実

【テレビが描いた幻想】

日本社会に貢献する
「善良な帰化実業家」

「99.99%の外国人は
犯罪なんてしない」

富裕層の
「洗練された日本移住」サポート

【警察が暴いた現実】

虚偽申請で不法就労を
助長した容疑者

放送直後、自らが
「0.01%」の容疑で逮捕

資格を偽装し、
無資格のシッターを違法に斡旋

誰がこの「嘘のドレス」を仕立て上げたのか？

禁断の呪文：彼らの本当の目的

「日本人を黙らせる」

- 藍沢氏が後日語ったとされる、番組出演の真の狙い。
- ゴミ出しルールを守り、日本語を学ぶ姿をあえて見せる。
- 目的：「我々は無害である」という錯覚を植え付け、日本社会からの警戒心を削ぎ落とすこと。

これは「融和」ではなく、「世論操作(プロパガンダ)」のテクニックである。

トリック解説：「技人国」ビザの不正錬成



【正規の召喚条件】

「技術・人文知識・国際業務」ビザ。
本来はITや翻訳など高度な専門人材のみを召喚(入国)できる制度。



【偽造の魔導具】

学歴や就業先を真っ赤な嘘で塗り固め、審査の穴をすり抜ける(2023年5月頃)。



【禁忌の召喚獣】

単純労働である「40代の中国人ベビーシッター」を不正入国させる(2023年10月)。

高度人材制度をハックし、日本人の雇用と法秩序を破壊する行為。

生徒会の隠蔽工作：消火器代わりに「削除ボタン」



- 逮捕報道後、NHKオンデマンドから番組を即座に「隠滅（削除）」。
- 公式見解：「逮捕は遺憾だが、取材方法に問題はない」。

【さらなる闇】地下銀行（錢莊）への接触

NHKディレクターが中国の地下銀行関係者に直接コンタクト。「番組で宣伝すればイメージが変わる」と出演を打診していた疑惑。

公共放送が「マネロンの温床」のPR担当になろうとしていた？

学園(日本)を覆う4つの呪い: 事件が暴いた真のリスク

1.【崩壊する結界】

ビザ制度の形骸化
(偽装による高度
人材枠の悪用)



2.【影の領域】

治安と安全保障
(地下銀行・マネロン・
児童へのリスク)



「潤日」という名の
静かなる侵食

3.【城の乗っ取り】

不動産と分断
(日本人が買えない東京、
並行社会の誕生)



4.【精神操作】

メディアの機能不全
(公共の電波を使った
世論の誘導)



呪いの解剖：【結界の崩壊】と【影の領域】

【結界の崩壊】ビザ制度の形骸化

「なんちゃって技人国」の蔓延。

審査の甘さが露呈。本来の高度人材政策が台無しになり、企業側の不法就労助長や、日本人の雇用機会喪失へ直結する。

CLASSIFIED

【影の領域】治安と安全保障のリスク

身元不明者の接近と資金の闇。

資格偽装者が富裕層の未就学児を預かる児童安全のリスク。さらに、グレーな資金源（地下銀行）とのリンクによるマネーロンダリングの温床化。

CLASSIFIED

呪いの解剖：【城の乗っ取り】と【精神操作】

【城の乗っ取り】不動産高騰と並行社会

買えない日本人、作られる「彼らだけの街」。

麻布や青山など都心高級物件の買い占めにより、中間層が排除される。日本人と交わらない「並行社会（コミュニティ）」の形成による分断。

CLASSIFIED

【精神操作】メディアの機能不全

公共放送がプロパガンダの装置に。

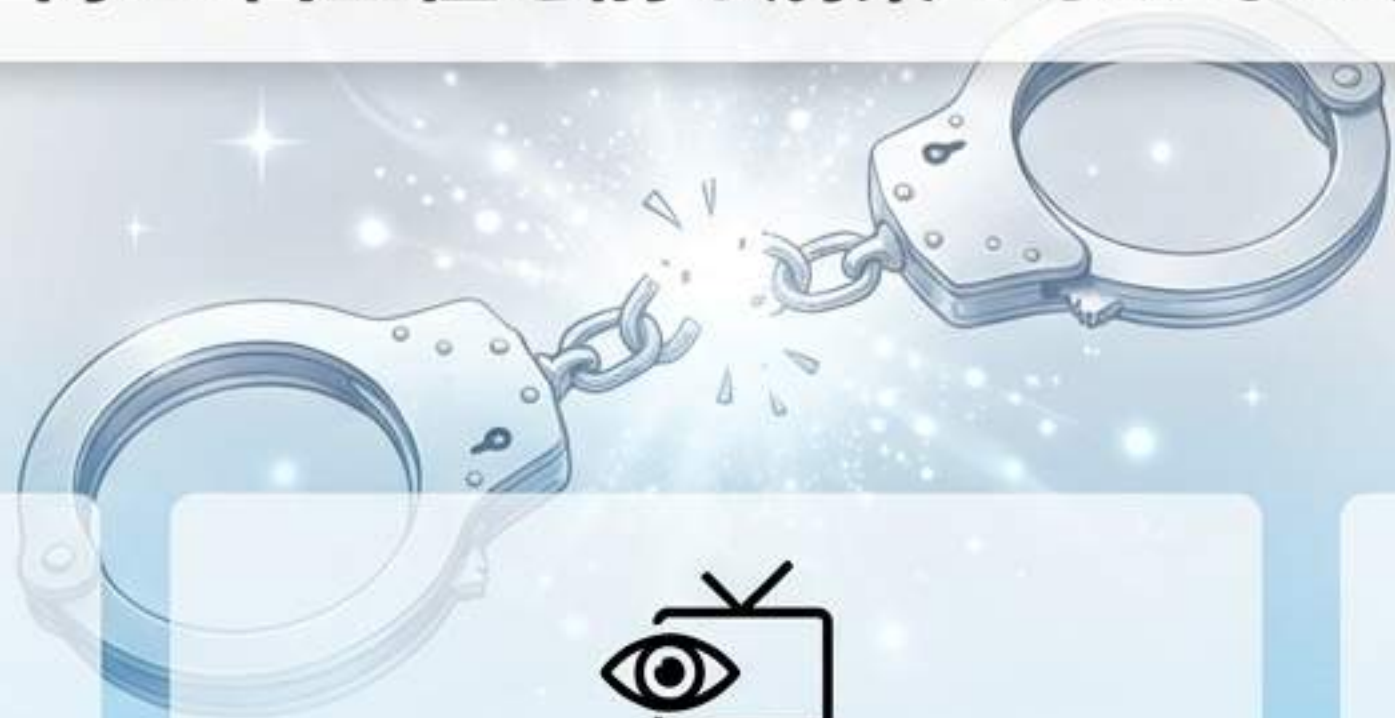
「99.99%安全」という刷り込み。国民の警戒心を意図的に下げ、必要な法規制や防衛策を議論できなくさせる「世論の武装解除」。

CLASSIFIED

終章：魔法を解き、現実を直視せよ

日本は少子高齢化により人材を必要としている。これは事実だ。

しかし、「誰でも歓迎（ウェルカム）」の無責任な魔法は、
国家の自立性を削る劇薬でしかない。



1. 厳格な審査と法の執行

ルールを守る者だけを受け入れる



2. メディアの監視

「美談」の裏にある意図を疑う



3. 制度の穴の修復

利用される側から、自国を守る側へ

日本を「潤す」のか、それとも「食い潰す」のか。見極めるのは、私たち自身の目だ。